

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

研究課題名「GLIM 基準の低 BMI 区分によって分類された高齢入院患者における タンパク質摂取量と大腿四頭筋の筋内脂肪量の関係」

1. 研究の対象

本研究の対象は、2017 年 1 月～2020 年 3 月までの期間に河西田村病院の回復期リハビリテーション病棟でリハビリテーションを受けた 70 歳以上の高齢入院患者さんとなります。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

高齢入院患者を Global Leadership Initiative on Malnutrition (GLIM) 基準の低 Body mass index (BMI) 区分(重度低 BMI 群・中等度低 BMI 群・標準 BMI 群)で分類し、それぞれの群においてタンパク質摂取量の増加が大腿四頭筋の筋内脂肪量の減少に関連しているかを調査することです。

研究方法

2017 年 1 月～2020 年 3 月までの期間に河西田村病院の回復期リハビリテーション病棟でリハビリテーションを受けた 70 歳以上の高齢入院患者さんの入院中リハビリテーションで得られた医療情報を利用して調査を行います。

研究期間

名古屋大学生命倫理委員会保健学臨床・疫学研究審査委員会承認日～2026 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる情報の種類

回復期リハビリテーション病棟入棟時点での年齢、性別、身長、体重、BMI、Barthel Index スコア（日常生活動作指標）、入退院時の超音波画像診断装置を用いて測定された大腿四頭筋の筋輝度と筋厚、入退院時のタンパク質・エネルギー摂取量

4. 予測される利益・不利益について

本研究は、入院中リハビリテーションで得られた医療情報を利用した研究であるため、対象者の皆様に新たな危険や不利益が生じることはございません。提供を受けるデータは個人を特定できる情報を一切含みません。また、本研究以外に対象者データを使用することはありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象とは致しませんので、

下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）】

名古屋大学医学部保健学科理学療法学専攻

講師 赤澤直紀

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

TEL/FAX 052-719-1346

メールアドレス akazawa.naoki.j0@f.mail.nagoya-u.ac.jp

【苦情の受付先】

名古屋大学医学部保健学科総務係

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

電話 052-719-1504